

日本地域共生ヘルスケア学会誌執筆要領

1.目的

本執筆要領は日本地域共生ヘルスケア学会誌 *Journal of Society for healthcare and community involvement* に投稿する論文の執筆要領を規定する。

2.使用できる言語

原稿は日本語で作成する。

3.投稿原稿の構成

- (1) 総説，原著，研究報告は，1600字で刷り上がり1頁とし、邦文抄録，本文，図・表・写真等，注と文献，英文抄録を含み，10頁以内とする。
- (2) 短報は，1600字で刷り上がり1頁とし、本文，図・表・写真等，注と文献を含み，5頁以内とする。
- (3) 資料，実践・活動報告は，1600字で刷り上がり1頁とし、本文，図・表・写真等，注と文献を含み，4頁以内とする。
- (4) 邦文抄録（総説，原著，研究報告のみ）を，本文の前に600字程度で付ける。
- (5) 英文抄録（総説，原著，研究報告のみ）を，本文の最後に，400語程度で，ダブルスペースで作成し添付する。また英文抄録は，**native check**を受け、その証明書を添付する。
- (6) 図表および写真は，A4版サイズの様式1ページに白黒で1点ずつ作成し，それぞれ別の通し番号を付け，タイトル，説明は日本語に統一する。写真は原則白黒のものとするが，カラー写真の掲載を希望する場合，編集委員会が認めた場合にはカラー写真の掲載を可とする。
論文の欄外余白部に挿入位置を朱記し明示する。
- (7) 表紙は，日本地域共生ヘルスケア学会ホームページからダウンロードして使用する。表紙には，論文題目（日本語と英語），5個以内のキーワード，希望する論文の種類，著者名・共著者名（日本語と英語），会員番号，所属機関名（日本語と英語）本文及び図表・写真の枚数，連絡先，別刷希望部数の順に記載する。著者名の英語表記は名，姓の順とする。
責任著者がいる場合は著者名の右肩に*を付ける。
英語の論文題目は，固有名詞や記号等を除き，最初の1文字のみを大文字で記す。
- (8) 誓約書，論文投稿チェックリストは日本地域共生ヘルスケア学会ホームページからダウンロードして使用する。

4.論文の書き方

- (1) 原稿は、A4用紙縦置き1600字（40字×40行、余白 上下左右2cm、本文 下中央に頁数）の横書きでワードプロセッサを使用して作成する。
常用漢字、ひらがな、現代かなづかいを用い、「である」調で書く。
句読点は「，（カンマ）」、「。」で統一する。
- (2) 外国語、固有名詞(人名など)、外国薬品名等は原語を記入する。一般に日本語化された外国語はカタカナを用いる。
- (3) 度量衡は、mm,cm,mL,dL,L,g,mg など国際単位など汎用されているものを使用する。
- (4) 字句を略して用いる場合は、その字句が最初に表記された箇所で（ ）内に適切な略語を表記する。
- (5) 文献は、バンクーバー方式で記述する。文献の書き方は「科学技術振興機構 参考文献の役割と書き方 科学技術情報流通技術基準(SIST)の活用,2011」を使用して記載する。

文献には、本文中での文献番号関連付け引用順に文献番号を振る。

本文中の文献引用個所には著者名や引用文などの直後に、文献番号を置く。

文献番号は算用数字を用い、1), 1, 3, 6), 1-5) のように記す。

例1：本文中)

〇〇における災害対応マニュアル¹⁾は、～

例2：論文末尾)

文献（雑誌中の論文の場合）

- 1) 兵庫太郎, 加古花子, 平岡幸子, 他. 〇〇における災害対応マニュアルの開発と有用性, 学会誌.2018. vol.30.no.6.p.1072-1080.

文献（図書の場合）

- 1) 兵庫太郎. 〇〇における災害対応. ABC出版, 2019, 278p., わが国の災害対策, 第2巻, ISBN4-1232-4500-2.

著者名は3名まで記載する。4名以上の場合は3名連記の上、__, 他, 或いは __, et al. とする。欧文の記載では、コロン, カンマ, スペースは半角を用いる。

※ 日本語雑誌名は医中誌略誌名（医学中央雑誌刊行会）に、国際雑誌名は Index Medicus（アメリカ国立医学図書館）のタイトル略記（NLM Title Abbreviation）の所載に従う。ただし、両データベースに収録されていない場合は、雑誌のフルタイトルを記載すること。

5.論文の形式

投稿論文（原著、研究報告、短報）の形式は、邦文抄録、Ⅰ研究背景、Ⅱ研究目的、Ⅲ研究方法、Ⅳ結果、Ⅴ考察、Ⅵ結論、Ⅶ倫理的配慮とCOI表示、Ⅷ文献、英文抄録を基本とする。

論文にはページ番号（ページの下部・中央）を入れる。
項目順は下記を基本とする。

- I
- 1.
- 1)
- (1)

6.倫理的配慮と COI（利益相反）開示

倫理的配慮と COI（利益相反）開示を論文末尾（文献前）に簡潔に記載する。

人を対象とした研究（原著，研究報告，短報）では，倫理的配慮として倫理審査を受け承認を得る必要がある。承認番号（例；〇〇大学研究倫理審査承認番号 〇〇1）を記載する事。

COI 開示内容は記載し公表する。COI 開示項目がない場合には「COI 開示では本論文に公表する内容はない」を記載する。

7. 投稿手続きと投稿先

投稿論文は，表紙，和文抄録（総説,原著,研究報告のみ）と本文，図表及び写真等，誓約書，論文投稿チェックリスト，英文抄録（総説,原著,研究報告のみ）及び native check 証明書を，この順にダブルクリップで挟む。

これを4部（原本1部，写3部）作る。

提出先は，本会事務局に会誌編集委員長宛に，郵送（書留）にて提出するものとする。

〒675-0195 兵庫県加古川市平岡町新在家 2301

兵庫大学 日本地域共生ヘルスケア学会事務局

8.最終投稿原稿の提出

論文採択後の最終投稿原稿の提出は，本文，図表及び写真等全てを電子データで提出するものとする。

9.その他

編集委員会が認めた場合には，原稿頁数は原則の限りではない。

原稿の頁数が原則以上の場合，カラー写真での掲載を希望する場合（編集委員会が認めた場合に限る）は，印刷費を徴収することがある。

論文の図表および写真のトレース費用や製版費用は，著者負担とする。

別刷を20部以上希望する場合は，印刷費を徴収する。

（令和3年6月1日）